

事業所名 児童発達支援 わくわくキッズ笑

支援プログラム (参考様式)

作成日

令和7年

3月

21日

法人(事業所)理念	スポーツの力で人間力を高める		
支援方針	「できない」を限りなく減らし「できた」という自己肯定感の向上から何事にも取り組む意欲を育む		
営業時間	9時00分から	18時00分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康的な生活リズム、身だしなみの整え方の習得を図る 日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得 自身の健康に関心を持ち、病気の予防方法を身につける 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得する 姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上を図る ボールや運動器具を使い、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用し、認知機能の発達を促す 活動の中で様々な動き(跳ぶ・投げる・走る・蹴る等)を通して距離感の把握や方向感覚、空間認知能力、力加減など様々な身体的能力の向上を図る 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 個人、または集団での活動の中で空間、時間、数の概念など認知発達を促す 集団での活動の中で適切な行動を習得する 多様なルールに触れることで認知力や適応力を高めると共に柔軟な思考力の向上を図る 	
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶や場面にあった言動から人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上を図る 職員と活動の振り返りを行うことで自己評価になれ成長点や達成を実感すると共に自発的な発声を促す 活動を通じて他の児童の意見を理解し尊重することで円滑なコミュニケーションを育む 	
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 小集団、集団での遊びや運動を通して人との関わり方や接し方を学ぶ 活動の準備や片付けを通じて人の動きを模倣したり、コミュニケーションを図ることにより、社会性を習得する 小集団、集団での活動から協調スキルを向上し社会的な繋がりを強化していく 自分の行動の特徴を理解し相手の気持ちを考え情動調整能力を高める 	
家族支援	お子さまとの関り、兄弟に関する事等様々な不安や困りごとに寄り添い、相談や助言を行う	移行支援	具体的な移行先との調整、相談援助、連携
地域支援・地域連携	相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携 保育園、幼稚園や併用利用先との情報共有	職員の質の向上	定期的な職員会議、療育会議の実施 職員の各種研修への参加、資格の取得
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 年4回の課外行事(水族館、遊園地、川下り、山登り等) サッカーの大会への参加 		